

ちょっとした、得する！耳寄り情報

# てんこもり



発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部  
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

梅雨明けが待ち遠しいところですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。ここ白川では6月15日より友釣解禁で、鮎掛け姿を目にするようになりました。

旁が困難な障がい者の方たちが力を合わせて作っています。平成17年12月の初出荷から平成25年6月末日までに累計73650㎡となったそうです。

一昨年のことですが、たんぼぼ作業所近くの道路改良工事で、自分たちが作った資材がどのように使われているのかを見る機会があったとことで、皆さん感激されたそうです。最近では、硬質土壌〜風化軟岩法面の緑化を目的とした「ハートフルネットII型」という

## メニュー その1 「ハートフルマット」を覚えていきますか

ハートフルマットは恵那たんぼぼ作業所で作っている法面用土木資材です。平成20年4月発行のてんこもりVOL.4でも紹介しましたが、一般就



ハートフルネットII型作成風景



ハートフルネットII型

新商品の出荷が増えており、取材当日も作業に  
おわれています。

恵那たんぼぼ作業所では、働くことを通じて生

きがいのある自立した生活をおくることができるよう、支援されています。  
取材中に気付いたことですが、作業所で働く人たちの表情は目が輝いていました。きっと、仕事を通して社会に役立つっていることを実感され、充実した生活を過ごしておられるのだと思います。

by 藤井

## メニュー その2 2012年コンクリートの種

土木学会の新しいコンクリート標準示方書が販売されています。2012年制定では「設計編」、「施工編」の改訂と、「基本原則編」の新設がありました。

設計編の「本編」はRCおよびPCの構造計画から、耐久性、安全性、使用性、復旧性、環境性を満足する構造物の設計方法の基本までを示し、「標準」はこれら複数の要件を達成するための標準的な方策を、技術水準の進展にあわせて具体的に提示したものです。「付属資料」は構造計画例とともに、新たに導入された技術事項の一部を詳細

に解説しています。

施工編は、より現場で使いやすいものに見直したそうです。特に、耐久性や温度ひび割れの照査等は、設計段階と施工段階の両方で検討すべきことがあるため、その点を明確にし、設計から施工へ受け渡す情報についても明示しています。さらに、質問の多かった事項や今回改訂した部分について、改訂資料に詳しく解説しています。

基本原則編は、コンクリート標準示方書のこれまでの改訂の経緯を踏まえ、コンクリート構造物が社会資本整備の中で果たす役割を明らかにしています。近年の示方書が編毎に分冊され、総ページ数が2000ページをゆうに超える複雑なものとなったことから、示方書の全体像と基本的な考え方を別編として示すことになったそうです。示方書各編の体系とお互いの関係を明確にするとともに、コンクリート構造物の性能確保のために必要な計画、設計、施工ならびに維持管理の各段階で基本となる考え方、技術者の役割について示しています。さらに、今後の持続可能な発

by FAT加藤



**ニュー3**  
メその  
**森の楽園紹介**

今回は、「日本ライン うぬまの森」を紹介し

各務原市にある「日本ライン うぬまの森」は、飛騨木曾川国定公園と木曾川を含む66・25の森林です。旧中山道の石畳を残して整備してあり、歴史と緑のオアシスとして、多くの人に利用されています。景勝地として名高い日本ラインを見下ろす位置にあるだけに、大きくうねる木曾川の美しい景色を眺める事ができます。「心臓破りの道」があり、ここを乗り越えようと絶景ポイントが待っています。



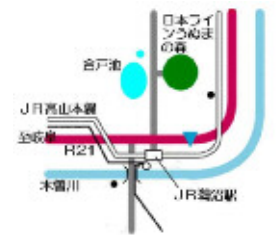
単にアクセスでき、健康維持に散策がおすすめです。ぜひ一度お出かけください。

駐車場 近くに「もりの本やさん・森の交流館」があります。比較的簡

お問い合わせ

各務原市 農政課 058(383)1111 b

y 柘植(保)



**ニュー4**  
メその  
**おいしいお店 紹介します!**

今回ご紹介させていただくお店は、わが町白川町にある「寿し幸」さんです。R41から白川口トンネルを抜けておよそ100m左手にあります。

大将は現在32歳、若くして跡を継ぎ、その気さくな人柄と、先代より受け継いだ「味」で多くの人から愛されているお店です。おすすめは定番ランチの寿し定食! (お寿司6貫と小うどんついて890円) 名古屋の市場より自ら仕入れる新鮮なネタを使い、とても美味しいお寿司がお値打ちに味わえます。また金曜日のスペシャルメニューは「金カツ!」。なんとワンコインでボリューウム満点のカツ丼が食べられるんです!

このほか

系列店で、お店の裏にある喫茶「ポパイ」・町民会館横にある中国人シェフのつくる本格中華「幸栄」・可児市にある鉄板焼き「豊々」どの店も質の高いこだわりの料理をお安く提供してくれます。皆さん是非足を運んでみてください。 寿し幸0574(72)1708 by佐藤



**ニュー5**  
メその  
**日本の近代土木遺産 「木曾川橋」**

しがあつた様です。(明治43年には木橋が架けられました。)

現在の鋼橋は昭和12年に建設されており、既に75年を経て、岐阜県でも歴史有る橋のひとつです。土木学会の「日本の近代土木遺産」にも認定された下路ブレースドリブ・タイドアーチ橋で、木曾川に映える7連のアーチは大変美しくもあり、また昭和を彷彿させる懐かしい橋でもあります。

歴史が有りながらも、まだまだ現役で多くの車両の往来を支える木曾川橋は、今回17年ぶりに4径間分の塗装塗替え工事が行われ、化粧直しがされました。(残り3径間も継続して塗装工事が進められるとの事です。)

木曾川橋は、美しさを取り戻すとともに、防食効果を高めて、更に20年・30年と私達の生活と産業を支えてくれる事になると思います。橋の笠松町側は公園も整備されています。近くを通られる際は、公園にちよつと車を止めて、美しい7連の景観をご覧ください。昭和の懐かしい

羽島郡笠松町藤掛にある「木曾川橋」について紹介します。この橋は県道岐阜稲沢線の木曾川を跨ぐ車道橋で、笠松町と一宮市を繋いでいます。名岐バイパスができるまでは名古屋市と岐阜市を結ぶ主要国道でした。また、古くは長良川鵜飼の鮎を鮎寿司として加工し江戸の将軍家に献上する際に使用され、「鮎ずし街道」とも呼ばれました。当時は、橋は無く船による渡

風景が思い出されるかもしれません。 by安江



てんこもり編集部より  
ひびき

今回の「てんこもり」いかがでしたでしょうか?今回も私達が、最近気になった事や楽しかった事、ちょっと得しそうな事等を紹介させて頂きました。また読者の皆様からも、色んなニュースの紹介をお待ちしております。(自慢話、おいしい・楽しいスポット紹介、サークル紹介等どんなことでも結構です。)写真をつけてくだされば最高です!こちらまでご連絡下さい。丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部 責任者 藤井 TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739 s-fujii@marusu21.co.jp